

# スーパードクター × 子育て座談会

## 子どもの感染症と予防接種

風しんや水痘など、乳幼児がかかりやすい感染症を防ぐのが、ワクチンの接種です。今回の子育て座談会は、看護師の小林さんと蒲さんをお迎えして、中野先生の専門分野でもある「予防接種」についての疑問にお答えいただきました。



費用は自己負担ですが、地域によっては一部助成制度があります。



鳴石ママ・蓮叶くん(6歳) 翔真くん(3歳)・琉星くん(9ヶ月)

**中野教授** まずお聞きします。お子さんにすべてのワクチンを接種しましたか？  
**長谷川ママ** 定期接種に関してはすべて打ちましたが、接種するタイミングを逃してしまつたワクチンもあります。  
**宇治郷ママ** 私は通り接種させました。  
**中野教授** 予防接種には、定期接種と任意接種があります。定期接種とは予防接種法に基づいて定められたワクチンです。麻しん、風しん、ポリオ、水痘、日本脳炎などが含まれます。基本的に無料で受けられ、副反応が出た場合の補償も手厚いのが特徴です。一方、おたふくかぜやインフルエンザなどの任意接種は希望者が受けますが、病気を予防するという重要性に変わりはありません。費用は自己負担ですが、地域によっては一部助成制度があります。



宇治郷ママ・七海ちゃん(2歳)

定期接種と任意接種の違いは？  
 すべて受けたほうが良いの？

予防接種は早めが肝心！  
 接種スケジュールを立ててしっかり予防しよう



ココがポイント！

感染症の中には重症化しやすく命に関わるものも。正しい知識を持ち、積極的に予防を心がけましょう。

**長谷川ママ** 予防接種のタイミングで気をつけることはありますか？  
**蒲看護師** ワクチンにより接種する月齢や回数、間隔は異なります。接種可能な月齢に達したら、病気にかかる前に早く予防接種を受けることが大切です。生後2ヶ月までに、小児科医に相談の上でスケジュールを立てましょう。  
**中野教授** 例えばインフルエンザワクチンは、生後6ヶ月から接種可能で、子どもは2回受けるのが一般的。毎年10月から12月上旬、流行前の時期が適しています。発症や重症化予防の一環としておすすめします。



長谷川ママ・莉愛ちゃん(2歳)

★予防接種についての座談会は次号に続きます。

スーパードクター&アドバイザーに直接質問したいパパ・ママ募集！詳しくはメール(☐planning@hughug.co.jp)にてお問い合わせください。

### KAWASAKI NEWS

#### 岡山県予防接種センター(川崎医科大学附属川崎病院内)のご案内

##### 電話による予防接種に関する医療相談

一般の方や地域の医療機関から、接種要注意者への接種や予防接種に関する医療相談を受け、情報提供を行っています。(相談無料)

**【具体的には】**  
 お子さんの予防接種スケジュール、予防接種副反応や事故、不活化ワクチンの不完全接種、海外渡航時の接種など



##### 次のような方は、かかりつけ医又は、当センターへご相談ください

- 今までに薬によってからだに異常が出たことがある
- 卵などにアレルギーがある
- 以前に予防接種を受けたとき、異常がみられた
- 今までにけいれんを起こしたことがある
- 未熟児など、発育が悪い
- 中耳炎や肺炎によくかかる
- 心臓病、肝臓病、腎臓病、血液の病気などの治療を受けている



今年2月に行われた岡山県予防接種センター研修会で講演を行う中野教授

医療相談日・時間 TEL (086)225-2355 毎週火曜日・金曜日 13:00~16:00(祝日、年末年始、6月1日は除く) ホームページでも詳しくご案内しています。岡山県予防接種センター 検索

川崎医科大学附属川崎病院 〒700-8505 岡山市北区中山下2-1-80 TEL.(086)225-2111 http://www.kawasaki-m.ac.jp/kawasakihp/

# スーパードクター meet 子育て

season 02

川崎医科大学附属  
**川崎病院**

Kawasaki Super Doctors #03



小児科 中野教授とお伝えする

## 役立つ子育て情報!

小児科のスーパードクター・中野先生が、子どもの健康管理や病気まつわる知識、子育て情報を紹介。毎回テーマに合わせたメディカルスタッフをアドバイザーにお招きし、パパ・ママの不安や悩みを解消します。

スーパードクター

### 小児科 / 中野 貴司 教授

専門領域 小児科、感染症、予防接種、国際保健

専門医・指導医

日本小児科学会専門医 / 日本感染症学会専門医・指導医 / ICD制度協議会認定インフェクションコントロールドクター(ICD) / 国際渡航医学会 渡航医学専門医 / 臨床研修指導医



予防接種について気軽に聞いてくださいね。

今回のアドバイザー 東5階病棟・小児科外来担当

蒲 詠子 看護師

小林 眞冴 看護師

**中野教授** 実は、B型肝炎は来年4月以降に定期接種化されます。経済的負担も軽くなりますし、より必要性の高いワクチンとして認識され、みんなを病気から守るといふ観点ではうれしい動きです。  
**小林看護師** たとえ任意接種でも、万が一病気がかかって重症化するリスクを考えると、最終的には親御さんの判断にお任せしています。  
**中野教授** 実際は、B型肝炎は来年4月以降に定期接種化されます。経済的負担も軽くなりますし、より必要性の高いワクチンとして認識され、みんなを病気から守るといふ観点ではうれしい動きです。

予防接種は重症化のリスクや集団感染を防ぐ役割も。



生後9ヶ月から6歳のお子さんをお持ちのママたちにご参加いただいた座談会。今回は、感染症と予防接種について先生及び看護師の方にお話をうかがいました。